

58th FRP CON-EX 2013 講演会 出張報告書

文責：同志社大学大学院 理工学研究科
機械工学専攻 構造工学研究室
M1 永田 章太

- 【学会名】：58th FRP CON-EX 2013 講演会
- 【主催】：一般社団法人 強化プラスチック協会
- 【開催期間】：2013 年 10 月 24 日 ～ 25 日
- 【開催場所】：金沢工業大学 白山市八東穂キャンパス
- 【研究題目】：再生炭素繊維を用いた CFRTP 射出成形品の機械的特性に及ぼす PVA 処理の効果
- 【発表者】：永田 章太
- 【連名者】：大窪 和也, 藤井 透
- 【同道者】：藤井 透 先生
- 【発表形式】：講演（質疑応答含めて 15 分間）

私は、2013 年 10 月 24 日～25 日に開催された 58th FRP CON-EX 2013 講演会に参加しました (Fig.1)。下記にその詳細を示します。

今回、私が参加した FRP CON-EX 2013 では、FRP に関する研究発表や開発報告がなされており、中でも CFRP や CFRTP に関する発表がその多くを占めていました。私はその中で、初日の 24 日に、廃棄された CFRP から抽出した再生炭素繊維を用いたリサイクル型複合材料の機械的特性に関する研究の発表を行いました。発表前は非常に緊張していましたが、いざ、登壇して発表し始めると、特に嘔むこともなく、練習通りにスピーチをすることができました。質疑応答の時間では、セクションの座長をされていた先生から、質問というよりも今後の研究に関するアドバイスも頂きました (Fig.2)。

セクション終了後、私は講演会場内のポスター展示や参考展示を見て回り、各企業が開発している FRP 製品を実際に手に取って見るすることができました (Fig.3~4)。ここでも、CFRP に関する展示物が多く見られ、様々な分野で多くの CFRP が用いられていることを実感することができ、私が行っている CFRP のリサイクルに関する研究の重要性を改めて認識することができました。

また本講演会にて、昨 2012 年度まで本学に在職されていた Mohamed さんに再会しました (Fig.5)。現在は金沢工業大学に在職されており、初日の全ての講演終了後、帰りのバスが来るまでの間、Mohamed さんに金沢工業大学内の施設を案内していただきました。中でも、共同大型作業エリアでは、大型の複合加工機や 180t クラスの射出成形機など、数々の設備を見学することができました。

翌日は別件行事に参加しなければならなかったため、24 日の夜に帰路につきました。2 日目の

講演に参加できず、非常に残念だったのですが、今回の講演会を通して数々の貴重な経験をする
ことができ、大変有意義なものとなりました。

最後に、このような大変貴重な機会を与えてくださった藤井先生、大窪先生、本研究を遂行す
るにあたり支援をしていただいた公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センターに深く
感謝いたします。



Fig.1 金沢工業大学 会場受付



Fig.2 質疑応答中の私



Fig.3 会場内の様子 (ポスター展示)



Fig.4 会場内の様子 (参考展示)



Fig.5 Mohamedさんと再会